Research 調査

景気動向調査

「(山形・秋田)県内企業の景気動向調査」(概要)

詳細は調査レポート(http://www.f-ric.co.jp/)をご覧ください。

① 調査の目的

山形・秋田県内に本社を置く法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しについて調査を行い、景気の動向を把握することを目的とする。

② 調査の方法

すべての質問事項についてDI (Diffusion Index) 値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は
「自社の業況DI値」＝(「良い」と回答した企業の割合)
－(「悪い」と回答した企業の割合)

③ 調査期間

平成30年２月１日(木)～14日(水)

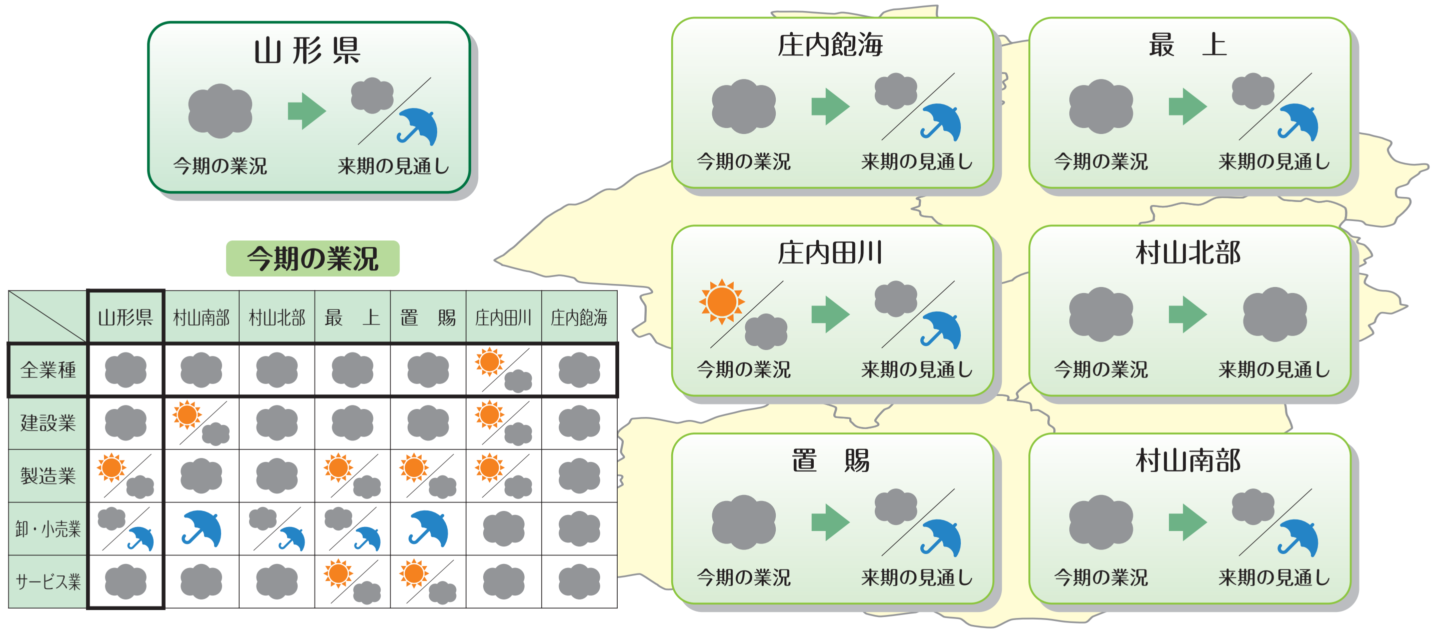
④ サンプル概要

アンケート対象企業	山形678社、秋田629社
有効回答数	山形414社、秋田398社
回答率	山形61.1%、秋田63.3%

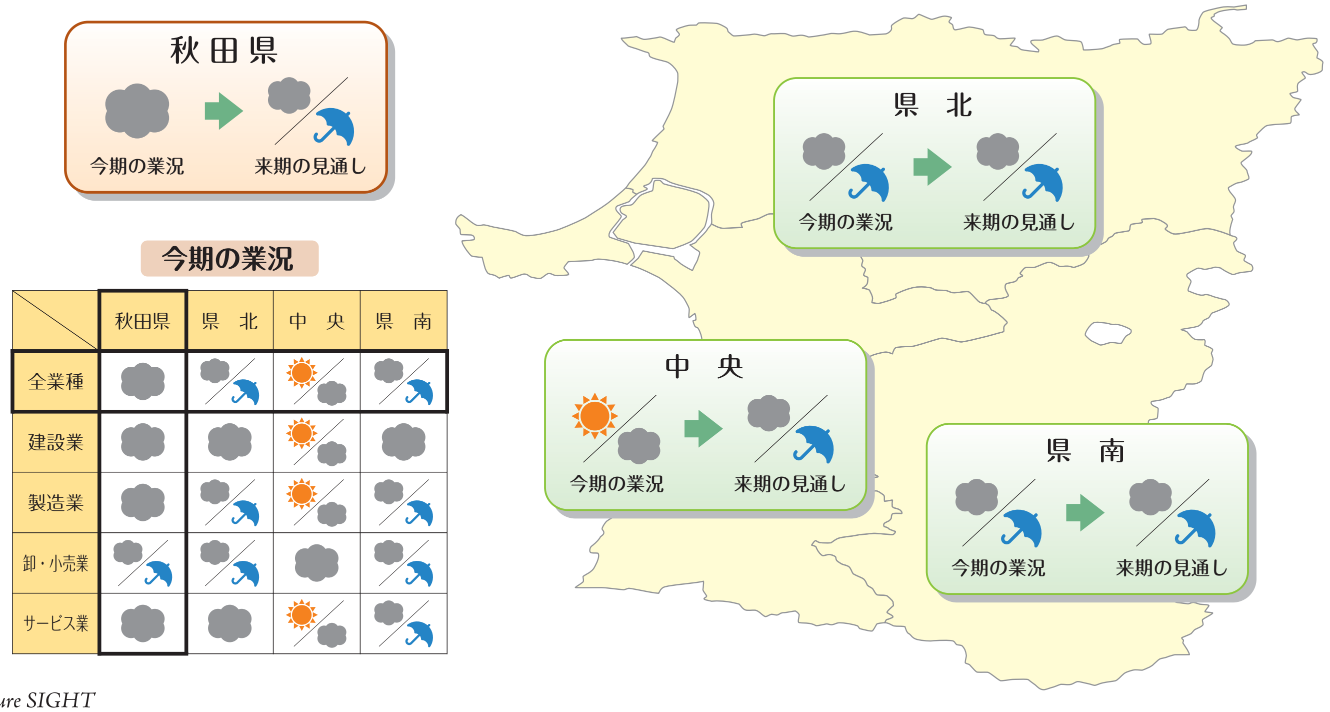
特に好調	好　調	まあまあ	不　振	きわめて不振
DI≧30	30>DI≧10	10>DI≧▲10	▲10>DI≧▲30	▲30>DI

▶景気の天気図

第54回「山形県内企業の景気動向調査」



第27回「秋田県内企業の景気動向調査」

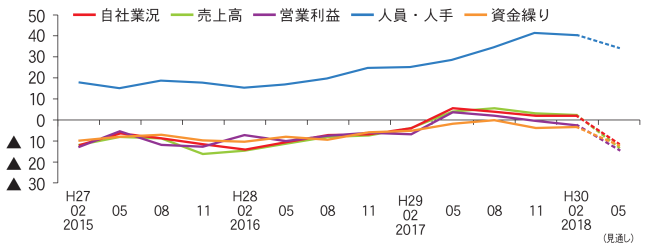


▶自社業況の動向

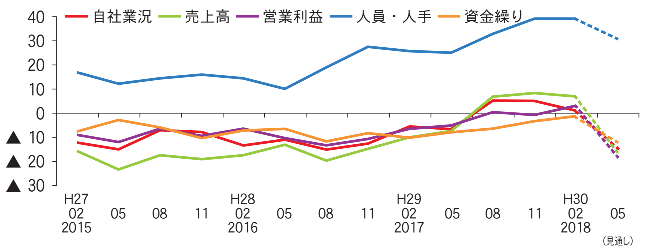
山形県の業況は、「自社の業況DI値（前年同期比）」が2.5（前回調査比0.8ポイント下落）と**小幅ながら３期連続で悪化**した。**先行き見通しは**、大幅に悪化し、**マイナスに転じる見込み**である。

秋田県の業況は、「自社の業況DI値（前年同期比）」が0.5（前回調査比4.5ポイント下落）と**DI値は３期連続でプラスながら、２期連続の悪化**となり、持ち直しの動きが足踏みしている。**先行きは**、大幅に悪化し、**DI値のマイナス転化が見込まれており**、依然として慎重な見通しとなっている。

図表１　山形「自社業況DI値（前年同期比）」の推移



図表２　秋田「自社業況DI値（前年同期比）」の推移

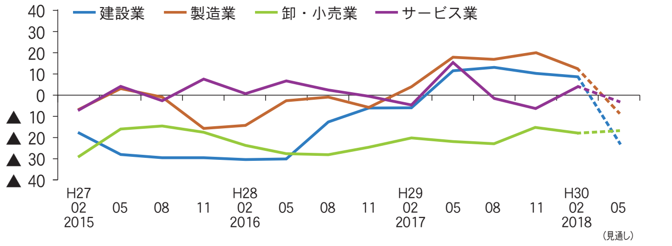


▶業種別の動向

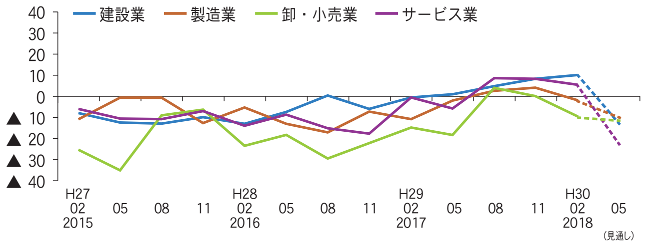
山形県の業況（前年同期比）を業種別にみると、**サービス業でDI値がプラスに転じて改善**したものの、**建設業、製造業、卸・小売業で悪化**した。**先行きは**、卸・小売業で改善、その他の３業種で悪化の見込みとなっており、卸・小売業を含め**すべての業種でマイナスのDI値となる見込み**である。

秋田県の業況（前年同期比）を業種別にみると、**建設業は改善**となった一方、**製造業、卸・小売業、サービス業は悪化**となった。**先行きは**、すべての業種で悪化が見込まれており、特に建設業とサービス業では大幅な悪化の見通しとなっている。その結果、**４業種すべてでDI値がマイナスとなる見通し**である。

図表３　山形・業種別「自社業況DI値（前年同期比）」の推移



図表４　秋田・業種別「自社業況DI値（前年同期比）」の推移

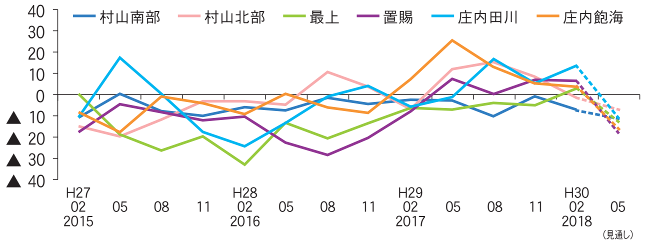
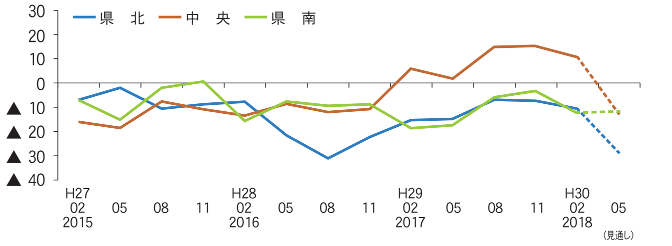


▶地域別の動向

山形県の業況（前年同期比）を地域別にみると、**最上、庄内田川で改善**した一方で、**村山南部、村山北部、置賜、庄内飽海で悪化**となった。**先行きは**、すべての地域で悪化が見込まれ、その結果、**すべての地域でDI値がマイナスとなる見込み**となっている。

秋田県の業況（前年同期比）を地域別にみると、**すべての地域で悪化**となった。**先行きは**、県南では小幅な改善が見込まれているものの、県北と中央では大幅な悪化の見通しで、**３地域すべてでDI値がマイナスとなる見込み**である。

図表５　山形・地域別「自社業況DI値（前年同期比）」の推移



図表６　秋田・地域別「自社業況DI値（前年同期比）」の推移